



教育目標：ふるさと宝立の自然や人に学び たくましく生き抜く子の育成

当事者意識と自律

校長 時兼 秀充

師走を迎え今年もあとひと月となりました。改めて月日のたつ早さを感じております。11月11日には、2週間延期となりました青潮祭を無事開催することができました。青潮祭では、それぞれのブロックで一生涯懸命練習してきた合奏や合唱、自分たちの思いを表現した劇、そして全員合唱での素晴らしいハーモニーなど、ブロックごとの個性を生かした青潮祭となりました。改めて義務教育学校の良さを再確認することができました。また、一つの伝統となってきた保護者、地域の皆様による素晴らしい合唱で、青潮祭に花を添えていただき、児童生徒、保護者、地域が一体となった青潮祭を開催することができました。保護者、地域の皆様のご協力に深く感謝申し上げます。



さて、先月珠洲市PTA連合会研究大会がラポルトすずで開催されました。記念講演には、アステナHD(株)社長の岩城慶太郎氏が「子供たちがいま本当にほしいもの」という演題で講演がありました。その中で、これまで市内の各学校で講話をしている中で、子どもたちに「珠洲市にほしいものは何」と問うと、いろいろなものが出てくるが、多くの子どもたちが「イオン」と答える。そこで「そんなもの無理」と否定するのではなく、「ほしかったらつくればいい」という視点が大切である。子どもたちがふるさと珠洲に夢や希望を持ち、住みやすい珠洲をどうしたら良いのかを真剣に考えているからこそ、どうすれば実現できるのかを一緒に考えることが大切である。子どもたちの豊かな創造力や考えに対してそんなものは無理と最初から蓋をするのではなく、一緒に考えたり、支援したりする親や教師になって欲しいという話がありました。私たち大人が勝手に決めつけて、子どもたちの成長の可能性に蓋をしているのではないかと改めて考えさせられるお話でした。

また、日本財団による「18歳意識調査」(各国で17~19歳の男女1000名を対象。6カ国による比較。2022年調査)では、日本の若者で「自分を大人だと思う」と答えた人はわずか27.3%。インドや欧米の80%以上と比べると半分も満たしていません。「自分で国や社会を変えられると思う」と答えた若者はわずか26.9%と日本の若者だけ突出して低い結果となっています。興味ある回答として「自分の国の将来についてどう思っていますか」という問いに対して「良くなる」と答えた若者はわずか13.9%で最下位。中国は95.7%。その一方で「どのようにして国の役に立ちたいですか」に「国の役に立ちたいとは思わない」が38.6%で6カ国中最も多くなっています。2019年の調査から見てもあまり変化がなくとても残念な結果だと思えます。岩城氏の講演や調査結果から、子どもたちの可能性を信じ、我々大人と一緒に考えて、サポートしていくことが今求められているのだと思います。そうすることで当事者意識が生まれ、子どもたちも自律していくものと考えます。

社会が急速に変化する中で、子どもたちにつけなければならない力は、自分で考え、判断し、行動できる力だと思えます。つまり「自律」です。本校では、自律的な学習者の育成を今年度の最重要課題として取り組んでいます。自分で考え、判断し、行動できる子どもたちの育成は、「体験」を教育の基盤とし、振り返り等を活用した「反省的思考」と「改善へ向けて行動力を発揮」する経験の積み重ねだと考えています。義務教育学校の良さである各ブロックでの活動や縦割班活動、そして地域の方々など外部人材を活用した体験的な学習が「自律」に結びつくように、今後も子どもたちの活動を支援していきたいと考えています。

◇学校運営協議会

10月26日(木)午後6時から「たからっ子の教育」を1階ランチルームで開催しました。まず、本校児童生徒にも演劇指導をしてくださっている大峰順二先生に『子どもと大人の共育ち』と題して、ご講演いただきました。ご自身の経験をもとに地域の在り方についてお話されました。「共」は「地域」を表し、子ども・大人の両方が育ち、地域が活性化するには、つなぎ役の青年(若者)が必要であることを強調され、お話をまとめていただきました。お話の最後には、「共育ちを実現するために、宝立町で何が必要か?!」を協議してほしいと話題提供もしていただきました。大峰先生の講演の後、4つのグループで協議したところ、以下のような意見が出ました。

- ・同じ空間、同じ機会を共有し、本気でつながる。
- ・大人が経験を語り、子どもが地域の魅力を知る。
- ・地域とつながることの必要性を感じさせたり考えさせたりする。
- ・「子ども・若者が残りたい」と思える魅力ある町づくりをする。



参加した全員で共有できたことが何よりよかったです。ご参加いただいた保護者の方々、地域の方々に感謝申し上げます。これからも保護者・地域・学校が手を携えて、子どもたちの未来を考え、実現できるように取り組んでいきましょう。

◇非行被害防止講座 **5～9年生・保護者**

11月2日(木)に、非行被害防止講座を開催しました。講師は、金沢法務少年支援センターの職員の方です。小中学生の置かれているネット利用状況やスマートフォンの所有状況などのデータをもとに、生活習慣や健康への影響、スマホ利用に係る問題点などについてお話ししてくださいました。スマホを入口とした問題は様々です。一枚の写真をもとに、どのような情報が読み取れるのか考える場面では、子ども達は、場所や性別、年齢層などが分かれると答えていました。何気なく投稿した写真から、たくさんの情報が漏れてしまうことを改めて学ぶことができました。お家でのルールを守ることができているか振り返り、適切に使うよう心がけていきましょう。



◇全校集会 **全校児童生徒**

11月8日(水)に全校集会を行いました。校長先生からは、本校の1ヶ月平均の読書量についてお話がありました。本校の読書量の数字を多いとみるか、少ないとみるか問いかけられました。「少ない」という反応が多かったように思います。改めて「本」について考える場となりました。「本」という字は「木」という字に横画を一本入れて成り立ちます。これは、草木の根、根に近い部分をさし、ものごとのもとになるもの、「根本」を表すということです。10月の学校だよりでもお知らせしましたが、本は、知識だけでなく、創造力を豊かにしてくれます。また、人間の持つ様々な感情と出会うことができるとお話しされました。読書の秋ともいわれます。これを機に、より多くの本に親しんでくれることを願っています。



◇海ゴミのアップサイクル **7年生**

11月9日（木）に海ごみラボでアップサイクル体験を行いました。以前、学校で講演していただいた竹下さんに教えていただき、海洋プラスチックゴミからキーホルダーを作成しました。ゴミだったものからできたとは思えない素敵なものを作ることができて、子どもたちはとても満足そうでした。



◇青潮祭 **全校児童生徒**

11月11日（土）に青潮祭が行われました。今年度の青潮祭のテーマは「彩 ～次のドラマへ～」でした。各学年やブロックのカラーがよく表れた、合奏や合唱、演劇が披露されました。まずは、息ぴったりな鼓笛演奏から始まりました。朝やお昼休みにコツコツと練習してきた成果を存分に発揮できていました。1～3年生による合奏では、様々な楽器で魔法がかかる様子の音を表現したり、体をゆらしながら、楽しんで演奏したりしていました。また、保護者合唱では、迫力ある歌声に、子ども達は勇気と元気をいただきました。その後の後期課程の合唱は、澄んだ歌声が素敵で、心に響きました。表現祭では、中期ブロック演劇は「モモ」で、時間の使い方について、前期ブロック演劇は「ようこそ！芸術のまち珠洲へ」で、奥能登国際芸術祭の作品について、後期ブロックは「よみがえる絆」で、減災について学んだことを劇で表現しました。どのブロックもテーマが良く、さらに表現力が高いと保護者の方や地域の方に好評でした。今年度もプロの演出家である大峰先生に指導していただきました。青潮祭で学んだことは、それぞれだと思います。今後の学校生活に生かせるといいですね。



4～6年鼓笛演奏



1～3年生合奏・合唱



保護者合唱



7～9年合唱



表現祭（演劇）



全校合唱

◇宝立の塩づくりについてインタビュー **5年生**

11月14日（火）に5年生は宝立の塩づくりについて、鵜島の濱野さんにインタビューをしてきました。5年生は濱野さんの話を聞きながら、疑問に思ったことを質問したり、わかったことをメモしたりと積極的に学んでいました。また、実際に塩づくりに使われていた道具を見学したり昔に塩田があった浜場を実際に歩いたりして、塩づくりについて学びました。見学・インタビューをさせていただき、ありがとうございました！



◇正院小学校1年生と交流授業 1年生

11月16日(木)の午前中に、正院小学校の1年生と一緒に校外学習・合同学習会を行いました。まずは、ストローク乗馬クラブはなむけに行き、馬やうさぎと触れ合いました。最初は大きな馬を怖がる児童もいましたが、えさをあげたり背中に乗ったりしていく中で少しずつ打ち解け、馬と仲良くなれました。次に、正院小学校で国語科と体育科の学習を行いました。どちらの教科も、少ない人数では難しい学習を一緒に行うことで、3人だけではできない、気付かない学びがたくさんありました。



各種コンクール入賞者

★珠洲市読書感想文コンクール入賞者

特選(県) 8年 山岸 愛梨

入選

| | |
|----------|-----------|
| 1年 谷中 玖駿 | 2年 上野 陽翔 |
| 3年 橋元 望 | 4年 地原 凜 |
| 5年 谷内 琉 | 6年 中口 翠優 |
| 8年 谷内 大翔 | 9年 大畠 梨紗子 |

★珠洲市児童生徒絵画作品交流会優良賞

| | |
|----------|-----------|
| 1年 谷中 玖駿 | 6年 谷内 麗奈 |
| 7年 藪田 樹愛 | 8年 江高 ちとせ |
| 9年 谷口 空 | |

★第8回空海伝説お月見句会入選



<1~3年生の部>

| | |
|----------------------|----------|
| 1位 川辺 莉々 | 2位 橋元 望 |
| 3位 平藏 柑奈 | 3位 田中 実莉 |
| 佳作 野田 星煌・澤村 恭兵・吹上 結莉 | |
| 宮崎みのり | |

<4~6年生の部>

| | |
|---------------------|----------|
| 1位 谷内 麗奈 | 2位 刀裨 亘輝 |
| 3位 山岸 瑞季 | |
| 佳作 吹上 凜花・森 瞳愛・桶田 海吏 | |
| 金田 龍太郎・大門 悠哉 | |

<7~9年生の部>

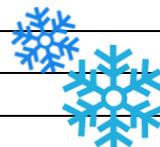
| | |
|----------------|----------|
| 1位 大畠 梨紗子 | 2位 濱 咲緒里 |
| 2位 金田 真悠子 | 3位 池崎 泰正 |
| 佳作 加藤 初音・野田 爽玄 | |
| 濱 明香里・山岸 愛梨 | |

★珠洲市スピーチコンテスト

| | |
|------|----------------|
| 最優秀賞 | 9年 大畠 梨紗子 |
| 優秀賞 | 7年 池崎 泰正・藪田 樹愛 |
| | 8年 谷内 大翔 |

12月の行事予定

| | | |
|----|---|----------------------------------|
| 1 | 金 | 交通安全街頭指導・安全点検 |
| 2 | 土 | 生き物観察報告会・SDGs学習取組報告会 |
| 3 | 日 | |
| 4 | 月 | 振替休業日(12月2日分) |
| 5 | 火 | 県評価問題(5年生・8年生) |
| 6 | 水 | 全校集会 SC来校 いじめアドバイザー来校 |
| 7 | 木 | |
| 8 | 金 | |
| 9 | 土 | |
| 10 | 日 | |
| 11 | 月 | 読書ボランティア |
| 12 | 火 | |
| 13 | 水 | ブロック集会・小クラブ・SC来校 避難訓練(火災) |
| 14 | 木 | 集金日 |
| 15 | 金 | 集金日・交通安全街頭指導 |
| 16 | 土 | |
| 17 | 日 | |
| 18 | 月 | 小中委員会 |
| 19 | 火 | |
| 20 | 水 | 小中別集会 |
| 21 | 木 | |
| 22 | 金 | 市スペリングコンテスト (カタカナ・ローマ字・理科テスト) |
| 23 | 土 | |
| 24 | 日 | |
| 25 | 月 | 冬季休業・通知表渡し(午後) |
| 26 | 火 | |
| 27 | 水 | |
| 28 | 木 | 仕事納め |
| 29 | 金 | 学校閉庁日~1/3まで |
| 30 | 土 | |
| 31 | 日 | |



★税についての作品コンクール

<書道の部>

| | | |
|-----------|-----|----|
| 輪島税務連絡協議会 | 会長賞 | 金賞 |
| 8年 山岸 愛梨 | | |
| 輪島税務連絡協議会 | 会長賞 | 銅賞 |
| 5年 吹上 凜花 | | |

★第40回児童硬筆書写コンクール

顧問賞 4年 地原 凜

★防火に関する作品コンクール

| | | |
|-----|-------|----------|
| 優秀賞 | 小学生の部 | 5年 吹上 凜花 |
| | 中学生の部 | 9年 谷口 空 |

